



Nomura Research Institute Group

## NEWS RELEASE

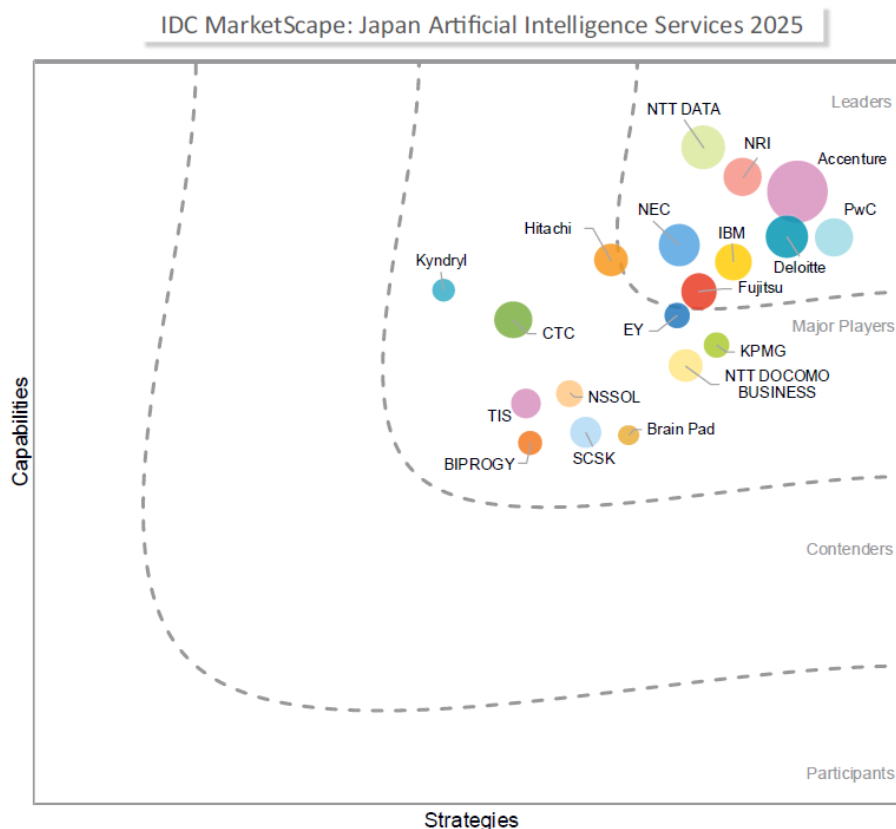
2025 年 12 月 4 日

株式会社野村総合研究所

# 野村総合研究所、IDC MarketScape レポートにて国内における AI サービスのリーダーに選出

株式会社野村総合研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長：柳澤花芽、以下「NRI」）は、IDC<sup>1</sup> が発行した「IDC MarketScape: Japan Artificial Intelligence Services 2025 Vendor Assessment」（以下「本レポート」、IDC # JPJ53015625、2025 年 10 月）において、リーダーに選出されました。

本レポートは、国内の AI サービス市場における主要ベンダー各社を対象に、「戦略（Strategies）」と「能力（Capabilities）」の観点から、IDC MarketScape モデルに基づいて評価・分析した結果を示したものです。



### （出典）IDC MarketScape のベンダー分析モデル：

特定の市場におけるテクノロジーおよびサプライヤーの競争力の概要を提供するように設計されています。この調査手法は定性的および定量的な基準に基づいた厳格な採点方法を使用し、特定の市場における各サプライヤーの位置づけを単一のグラフィカルな図で表現しま

す。「能力 (Capabilities)」スコアは、短期的な、ベンダーの製品、マーケティング戦略、事業遂行力を測定したものです。「戦略 (Strategies)」スコアは 3～5 年の期間における顧客要件とサプライヤー戦略の整合性を測定したものです。ベンダーの市場シェアは、円 (バブル) の大きさを表されます。

本レポートでは、「NRI の強みは「コンソリレーション戦略」<sup>2</sup>に基づく AI 戦略<sup>3</sup>から IT 実装までの支援と、金融や産業領域の深い業界知見を活かした業界特化型プラットフォームに多様な AI ソリューションを組み込んで提供する能力である。また、データ主権を確保した高信頼な AI 環境の提供における専門性も高く評価される」と評されています。加えて、「国内企業の多くが 2025 年に、AI の本番環境への導入といった転換期 (AI-Pivot 期) に入ったと位置づけており、中長期で目指すべき全社的な「AI 駆動型 (AI-Fueled) 組織」への変革に向けた布石を打つ時期と捉えている。この転換期において、企業は、ビジネスとテクノロジーの両面での適応が求められる」とも提言されています。

NRI は、AI の本格的な活用が進むこの転換期において、高度な AI 技術と豊富な業界知見を融合し、「コンソリレーション戦略」のもとでお客様の AI 活用を包括的に支援しています。これには、AI 活用に関する戦略策定から、活用検討・導入・運用はもちろん、AI ガバナンスやセキュリティ、人材育成に至るまでが含まれます。さらに、国内外の主要なテクノロジーパートナー各社と連携した「AI 共創モデル」<sup>4</sup>を構築し、お客様への支援体制を拡充しています。

また、インフラ、AI モデル (LLM)、ミドルウェア、アプリケーション、運用・セキュリティといった各レイヤーで最適な機能を組み合わせ、多様なクラウド環境や AI プロダクトを提供することで、お客様ごとに最適なソリューションを提供し、NRI が強みとする金融業界向けには、業界特化型の言語モデルや高セキュリティな AI 環境を備えた NRI 金融 AI プラットフォーム「YUIAI」<sup>5</sup>を提供するなど、各業界固有のニーズに対応した AI 活用を支援しています。

NRI は今後も人と組織の力を高め、企業価値の最大化につながる AI 活用を実現していきます。変革に向けた戦略策定から AI の実装・安定運用に至るまで一貫して伴走し、安全・安心な AI サービスを通じてお客様の課題解決とビジネス成長を強力に支援していきます。

---

<sup>1</sup> 会社情報： <https://www.idc.com/jp/about/company-info/>

<sup>2</sup> NRI のビジネスモデルの特徴： <https://ir.nri.com/jp/ir/individual/strength/strength04.html>

<sup>3</sup> NRI の AI に関するさまざまな取り組みを紹介するサイト： <https://ai.nri.com/>

<sup>4</sup> 『野村総合研究所、企業の生成 AI 活用を包括的に支援する「AI 共創モデル」を構築』：  
[https://www.nri.com/jp/news/newsrelease/20250827\\_1.html](https://www.nri.com/jp/news/newsrelease/20250827_1.html)

『野村総合研究所、AWS と生成 AI 分野で戦略的協業契約を締結』：  
[https://www.nri.com/jp/news/newsrelease/20251016\\_2.html](https://www.nri.com/jp/news/newsrelease/20251016_2.html)

『野村総合研究所、企業の生成 AI 活用を支援する「AI 共創モデル」を Google Cloud に拡大』：  
[https://www.nri.com/jp/news/newsrelease/20251029\\_2.html](https://www.nri.com/jp/news/newsrelease/20251029_2.html)

『野村総合研究所、日本国内初の Anthropic 認定リセラーに選定』：  
<https://www.nri.com/data/jp/news/files/000054634.pdf>

<sup>5</sup> NRI 金融 AI プラットフォーム「YUIAI」：<https://www.nri.com/jp/service/solution/yui.ai.html>

**【ニュースリリースに関するお問い合わせ】**

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 吉田

TEL：03-5877-7100 E-mail：kouhou@nri.co.jp

**【ご参考】**

**IDC MarketScape について：**

IDC MarketScape ベンダー評価モデルは、特定の市場における IT サプライヤー、サービスプロバイダーの競争力の概要を提供するように設計されています。この調査では、定性的および定量的な基準に基づく厳密な採点方法を用いて、特定の市場内における各企業のポジションを単一のグラフィカルな図で表現します。IDC MarketScape は、IT ベンダーの製品・サービス、能力、戦略、現在および将来における市場での成功要因を有意義に比較できる明確なフレームワークを提供します。また、このフレームワークを利用することで、IT バイヤーは、対象ベンダーの現在および将来に渡る強みと弱みを 360 度で評価できるようになります。